

# (非小肺がん049)カルボ・アリムタ・キイトルーダ 化学療法登録書

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力)

年 月 日

カルボプラチン・アリムタ・キイトルーダ療法			
		21日/1コース	
	1日目	22日目	
カルボプラチン	↓	↓	
アリムタ	↓	↓	
キイトルーダ	↓	↓	
【参考】	カルボプラチン	AUC = 5	
	アリムタ	500mg/m <sup>2</sup>	
	キイトルーダ	200mg/body	
アリムタ投与1週間前にプレスミンS 1000μg、 筋肉内投与、9週間毎			
調剤用パンビタン末 1g/day 連日経口投与			
Grade2以上のInfusion reactionが発生した場合には次回投与時には以下の前処置を行う。			
レスタミンコーワ錠10mg 5錠			
カロナール錠500mg 1～2錠 をキイトルーダ投与前90分(±30分)内服			
注意！下記の場合は、キイトルーダの休薬完了を移動しなければオーダーできません。			
◆副作用(間質性肺炎・炎症性腸疾患)でインフリキシマブBSを使用する場合 インフリキシマブBS 1回5mg/kg 単回投与 間質性肺炎には適応外使用 →キイトルーダのレジメンフォルダ内『副作用』インフリキシマブBS』を使用			
◆副作用(間質性肺炎)でエンドキサンを使用する場合 エンドキサン(シクロホスファミド)適応外使用 1回500mg/m <sup>2</sup> 単回投与 →『(その他の肺がん003)CPA/パルス』を使用			

\*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

※day1のイメンド(125mg)は処置、day2以降のイメンド(80mg)は処方			
* インラインフィルター使用			
①day01			
療法プロトコール			
Rp.	イメンドcap (125mg)	朝	内服処置
Rp.1	生理食塩液 100ml		
	デキサート 1A		
	アロキシ 1A	20分	点滴
Rp.2	生理食塩液 100ml		
	キイトルーダ 200mg	30分	点滴
Rp.3	生理食塩液 50ml	15分	点滴
Rp.4	生理食塩液 100ml		
	アリムタ ( )mg	500ml/h	点滴
		ポンプ使用、約10分	
Rp.5	生理食塩液 100ml	30分	点滴
Rp.6	ソルデム3A 200ml		
	カルボプラチン ( )mg	1時間	点滴
Rp.7	生理食塩液 50ml	15分	点滴
21病日に休薬完了			
②day01(2回目以降)・・・登録書・説明書抜き			